



新宿山吹だよりは、保護者の皆さんにも読んでもらって下さい。

自分を大切に、自律した生活を

校長 永浜 裕之

新年度開始に際して2点、生徒の皆さんへ提案をさせていただきます。

1点目は、「自分を大切にする」という提案です。多くの心理学者や脳科学者は、「自分を大事にしている人は、他の人からも大事にされる」ということを、研究結果として示しています。「自分を大切にすることで他人から大切にされ、目をかけられる機会が増え、成功につながっている」と解説しています。

1つ例をあげます。皆さんの目の前に、2台の車があるとしましょう。1台は手入れが行き届き、きれいに磨かれた車、もう1台はホコリだらけで汚れ、車体にキズやへこみがある車です。実際に行われた実験で、「この2台の車のうち、どちらかを棒で思い切り叩いてください」と伝えると、大多数の人が「ホコリだらけの車」をたたきます。

心理学に「割れ窓理論」という理論があります。これは、軽微な犯罪がやがて凶悪な犯罪を生み出すという理論ですが、人間は、秩序の乱れがあると、それに同調してしまうという性質があると言われています。だから皆さんは、「**自分自身を大切にしなければならない**」のです。

かつて、「ナディーン・ロスチャイルド」という方がいました。貧しい家庭に生まれ育ち、中学卒業と同時に家を飛び出して、印刷所や町工場で必死に働き、やがて小さな劇場の女優となるのですが、大人気スターでもなく、だれもが一目置く美人というわけでもありませんでした。そんな彼女が、あるとき、世界的な大富豪である「エドモンド・ロスチャイルド」男爵と出会い、求婚されるのです。ロスチャイルド夫人となった彼女は、著書の中でこんな風に語っています。「あなたがまず心を配るべきは、自分自身です。もしあなたが一人暮らしなら、部屋は常にきれいに片付けるべきです。一人でお茶を飲むとしても、ふちの欠けたカップではなく、一番上等なカップを使ってください。一人で夕食をとるなら、帰りにお花と、おいしいデザートを買ってあげましょう。」

彼女は、「**自分自身に心を配る、自分で自分をかまうべきだ**」と言っているのです。

2点目は、「**自由の意味をよく考えて行動しよう**」という提案です。ご存知のように、本校は自分の好きな科目を、自分で選んで勉強できる学校です。他校と比較して、人間関係をあまり気にすることなく、学校生活を送れる環境があります。この環境は、自立している人にとってはとても居心地がよいもので、自らの意志で自分の時間を自由に使うことができます。逆に、今自分が何をすべきかあやふやな人にとっては、何もせずに時間が過ぎていってしまう可能性があります。

フランスの哲学者、サルトルは、「**人間は自由という刑に処せられている**」と言っています。自由は、自立して行動できない人にとっては、刑罰のようにつらいものだ、と言っているのです。

ドイツの社会心理学者、「**エーリッヒ・フロム**」は、著書「自由からの逃走」の中で、「**自由とは耐え難い孤独と、痛烈な責任を伴う**」と述べています。

よく考えると、「自由からの逃走」とは奇妙な言い回しです。私たちは、「制約や呪縛」から「逃走」して「自由」を獲得するイメージを持っています。しかしフロムは、「自由からの逃走」と言っています。

市民が封建制度への隷属から解放されるのは、ヨーロッパでは16世紀から18世紀にかけて、ルネサンスと宗教改革を経てからです。日本では、明治維新を経てからとなります。市民が自由を獲得するまでには多数の犠牲を伴いました。

では、その高価な代償を払って手に入れた自由により、人々は幸せになったのでしょうか。

フロムはこの問いを考察するに当たり、ナチスドイツで発生したファシズムに注目します。フロムによれば、自由を手に入れたものの、自由には、刺すような孤独と痛烈な責任を伴いました。そのことに、多くの人々は疲れ果て、高価な代償を払って手に入れた「自由」を投げ捨て、ナチズムの全体主義に傾斜することを選んだと分析しています。特にナチズム支持の中心となったのは、小さな商店主、職人、労働者などから成る、下層及び中産階級だったとフロムは、述べています。これらの人々は、自由から逃走しやすい性格で、自由の重荷から逃れて、新しい依存と従属を求めやすい性格であるとし、これをフロムは「**権威主義的性格**」と名付けました。

私たちは、どうすればよいのでしょうか。

「自由からの逃走」の結びに、フロムは次のように回答しています。

人間の理想である、個人の成長、幸福を実現するために、自分自身で物事を考えたり、感じたり、話したりすることが重要であること、さらに、何より不可欠なのは、「自分自身であること」について勇氣と強さを持ち、自我を徹底的に肯定することだ、と述べています。

是非、「どのような人生を歩むのか。そのために、今、何をするのか。どのような高校生活を送るのか。」。こういったことを、日々考え、そして行動することを期待しています。

私はもともと競技プログラミングに興味があり、情報科のある新宿山吹高校に入学しました。

本校で月1回開催されている「競技プログラミング勉強会」のおかげで少しずつ強くなり、令和6年3月20日～24日に開催された「日本情報オリンピック 第4回女性部門 (JOIG) 春季トレーニング」に参加し、その結果、「ヨーロッパ女子情報オリンピック (EGOI) オランダ国際大会2024」の日本代表に選出されました。

3月20日 Day 0 (春季トレーニング1日目)

春季トレーニングの前日には表彰式と交流の時間があり、これは (日本情報オリンピック) JOIと合同で行われました。九州など遠くから来ている人もいました。

3月21日 Day 1 (競技なし。交流会&講義)

到着が時間ギリギリになってしまい焦りましたが、他にも同じ位の時間に着いた人がちらほらいて安心しました。午前中はお互い自己紹介をした後、カードゲームをしたりして他の参加者と親睦を深めることができました。午後は東京医科歯科大の先生から、「医療の分野でAIなどの情報技術がどう役に立っているか」という内容の講義を頂きました。かなり盛りだくさんで興味深い内容でした。

3月22日 Day 2 (競技)

この日は競技だったので、頑張って早めに到着しました。競技に関しては、簡単であろう1問目から詰まってしまう(最終的に完答できましたが)、さらに2問目も苦手な分野である「教え上げ」の問題で辛かったです。3問目までは部分点をとれましたが、4問目は手も足も出ませんでした。結局この日は、**146/400で酷い成績だと思ったのですが、意外なことに3位でした。**

3月23日 Day 3 (競技なし、チューター企画&講義)

チューター企画では、「ランダムケースの生成方法」について教わりました。いままで勉強したことがなかったので、とても参考になりました。午後の講義では東京工業大学の女性研究者から、「マッチングについての話」や、女性のキャリアについての話を伺いました。新宿山吹高校の情報科には、女子生徒が半分くらいいるので、あまり気にしたことがなかったのですが、情報分野の女性研究者は現状すごく少ないそうです。

3月24日 Day4 (競技)

Day 2は問題が難しすぎて絶望していましたが、Day 4では解けるべき問題を落としてしまったのが悔しかったです。結局この日は**217/400の4位で、全体の結果としては363/800で4位でした。JOIGの春季トレーニングの上位4人までがEGOIに行くことができるので、ぎりぎりEGOI 2024の代表になることができました。**

今後は、7月にあるEGOIオランダ国際大会2024に向けて、EGOIそのものの過去問を解いたり、引き続き、AtCoderやJOIの過去問を解いたりして精進を続けていきたいと思います。

金木犀のある学び舎から山吹の里へ

副校長 佐々木 純

前任校には百年の星霜を経た金木犀の大木がありました。その樹下で、私は創立百周年記念事業に携わり、式典及び『創立百周年記念誌』の執筆編集をしてきました。また前任校の未来を見据え、オセアニア地域にある創立百周年を迎えるhigh schoolとの姉妹校の締結にも携わりました。これらの職務の遂行ができたのは大樹に見守られた安心感に支えられていたからかもしれません。環境が人を育てる側面もありますが、ヘレンケラーの「**人間を変えるものは環境ではなく人間自身の内なる力**」であることも想起させられました。

転任先の本学が所在する山吹町は、明治五年に牛込中里村が改称されて成立した地名です。山吹の自生地ではなく茗荷の産地なので、地名の由来は所謂山吹伝説に起因するものと思われます。山吹伝説とは、15世紀後半に活躍した武将太田道灌が歌道を学ぶターニングポイントを語る逸話です。この伝説の舞台には諸説あるものの、明治時代以降、国定教科書に文武両道を尊ぶエピソードとして国民に学ばれていたことは事実です。この挿話が人々の心に響くのは、充実した人生を形成するための教訓だからなのかもしれません。アインシュタインは「**今日のために生き、未来に対して希望をもつ**」ために過去を教訓として学ぶと発言しています。

本校は無学年単位制という大学に類似したカリキュラムで学習できる特色があります。それ故、私の教員歴では未体験の学校なので、新たな環境が自分を育てていくことを信じて、太田道灌の逸話に肖り、自らの至らなさを猛省し、新たに学び直ししながら自身の内なる力で生徒及び学校全体のために処していきたいと思います。

定時制課程 学校行事予定

5月7日 (火) 授業開始 GW (終)
14日 (火) 自己探索学習①
24日 (金) 進路についての保護者講演会
29日 (水) 校内研修会

通信制課程 学校行事予定

5月7日 (火) 振替休業日
11日 (土) スクーリング1-2
18日 (土) スクーリング1-3
健康診断